



全国消防救助技術大会に出場

令和元年8月25日(日)に岡山県岡山市で開催される、第48回全国消防救助技術大会に東消防署の引揚救助チームが出場します。この大会は、千葉県大会、関東大会を勝ち抜いた上位チームが出場できる救助隊の全国大会です。



全国大会出場メンバーと救助隊長

消防技術大会とは?

市民の安全・安心を守る消防救助隊員が、救助技術の高度化に必要な基礎的要素を練磨することを通じて、消防活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うことを目的として開催されます。全国の隊員が一堂に会し、救助技術を競い、学ぶことを通じて、他の模範となる隊員を育成し全国民の消防に寄せる期待に力強く応える大会となっています。



空気呼吸器を着装し降下



要救助者を搬送

「全国大会出場」を目標に、強い気持ちで訓練に臨み、見事に全国大会への出場を決めました。今までの訓練成果を遺憾なく発揮して良い結果を残し、訓練や大会での経験を生かし、技術の向上に努め、皆様へより一層の安全・安心をお届けします。

いつ起こるかわからない
災害のため

防災訓練 に行こう

令和元年8月25日(日)に行われる市川市総合防災訓練では、実践的な訓練だけでなく、自助・共助の動機づけとして、震災時の初動における人命救助方法を学ぶ市民体験型の訓練及び防災に関する啓発活動も行い、「公助」も含めた市全体の「防災力」を高めるために行いますので皆様ぜひ参加してください。

【日時】 令和元年8月25日(日) 10時~12時

【会場】 市川市立福栄中学校(福栄3-4-1)
広尾防災公園(広尾2-3-2)
福祉避難所(いきいきセンター福栄、特別養護老人ホーム広尾苑、特別養護老人ホーム親愛の丘)

※荒天中止

(開催の有無については、当日6時以降にテレホンガイドでご確認ください。テレホンガイドTEL0180-994-889)

消防局、消防団、婦人消防クラブは下記の訓練に参加します。

福栄中学校

市民参加型訓練
・応急救護訓練(AED)
・煙体験、地震体験

広尾防災公園

・土のう構築訓練
・救命ボート救出訓練



消防団員募集中

消防団員は自分たちの住んでいる地域の安全・安心を守るために普段は別の仕事をしながら火災等の災害のほか地域のために活動をしています。

入団要件

・市内在住・在勤(在学)で18歳以上の健康な方なら、男性でも女性でも入団できます。

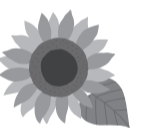
【問い合わせ先】

消防局警防課 047-333-2111
(音声ガイダンス3番)



ご存知ですか?

住宅用火災警報器の給付について



高齢者の火災への不安に対し、安心して生活できるよう、介護福祉課では住宅用火災警報器(熱式と煙式各1個)を給付します。

すでに給付されている方も給付決定日の翌日から5年経過していれば再申請可能です。

【対象者】 居住者全員が65歳以上かつ市民税非課税世帯の世帯主

【費用】 無し

【申請窓口】 介護福祉課(仮本庁舎2階)
行徳支所介護福祉相談窓口(行徳支所1階)
高齢者サポートセンター(市内15か所)

【問合せ先】 介護福祉課 TEL 047-712-8540

煙感知器



感知方法: 煙式
電源: 電池(コンセント不要)
取付位置: 寝室などの天井、壁面
熱よりも回りが速い煙を探知する一般的なタイプの警報器です。

熱感知器

感知方法: 熱式
電源: 電池(コンセント不要)
取付位置: 「台所周辺」の天井、壁面
熱を感知して警報します。湯気や煙で作動しないため台所に取り付けます。



救急広場に参加しよう

9月9日「救急の日」を含む1週間は、救急医療週間（今年度は9月8日～14日）です。消防局では「救急の日」を前に、子どもから大人まで楽しく体験・学習できる「救急広場」を開催します。

会場では、いざという時に必要なAED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法や、けがをした時の応急手当の方法などを学ぶことができます。

また、水ヨーヨー釣りや、消防服を着て写真撮影ができるなど、様々なコーナーを用意しており、スタンプラリー参加者には景品をプレゼントいたします！

大切な人の命を守るために、皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。



体験コーナーのほかにも消防士になりきっての
写真やチーバくんとも写真が撮れるよ



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん

「1日救急隊長」として
チーバくんも参加します

乳児や小児に対するAEDを使用した
心肺蘇生法も体験できます

【開催日時】 令和元年9月7日（土）

13時～15時30分

【開催場所】 ニッケコルトンプラザ（鬼高1丁目1番1号）
「コルトンホール」及び「タワーコート」

【問い合わせ】 消防局 救急課
Tel 047-333-2111（音声ガイダンス②番）

台風シーズン到来

備えはできていますか

毎年7月から10月を中心に台風が上陸し、土砂災害や河川の氾濫など、大きな被害が発生しています。備えをしっかりとって被害を最小限にしましょう。

台風による被害

- ・大雨による被害… 台風やその周辺では激しい雨が降ります。河川の氾濫や土石流、がけ崩れ、地すべりが発生します。
- ・暴風による被害… 台風の周りでは強い風が吹きます。風速15～20m/sで歩行者が転倒したり、車の運転に支障が出たりします。さらに風が強くなると、物が飛んできたり建物が損壊する恐れがあります。
- ・高潮による被害… 台風が接近して気圧が低くなると海面が持ち上げられます。そこにさらに強い風が吹いて、大きな高潮・高波災害が発生します。

台風への対応

日頃からの備え

- ・窓や網戸はしっかり鍵をかけ、必要に応じて補強する。
- ・風で飛ばされそうな物は固定し、格納できるものはしまう。

迅速な避難

災害が発生、または発生の恐れがある場合には市町村から避難勧告等が発令されます。速やかに避難ができるようにあらかじめ避難場所と避難経路の確認しましょう。



病院？救急車？迷ったとき 救急車適正案内カードを参考にしてください

救急車は、緊急を要する人を医療機関に搬送する車です。緊急ではない人が救急要請した場合、急な病気や事故で緊急に救急車を必要とする人のところへ遠方の消防署から出動することになり、本来救えるべき命が救えなくなる可能性があります。

本市には、12台の救急車を配置しておりますが、救急車は地域の限られた資源ですので、緊急性がなく自分で病院に行ける場合や定期的な通院などは公共交通機関などを利用していただくようご理解ご協力をお願いいたします。

こんなときは119！重大な病気やけがの可能性あります！



24時間・無休
あんしんホットダイヤル
0120-241-596

言語・聴覚が不自由な方専用 FAX 0120-637-119
通話料無料・市市民専用・非通知設定では利用できません。

情報提供や相談ができる内容
・病院、診療所などの案内
・急な病気やけがの相談 など

救急車は
地域の限られた救急資源



千葉県救急安心電話相談

#7009

ダイヤル回線、光電話、IP電話からは 03-6735-8305
平日・土曜日 18:00～23:00
日曜日・祝日 9:00～23:00
応急処置の仕方、何科を受診したらいいのか等様々な相談に応じます。

子ども急病電話相談

#8000

ダイヤル回線、光電話、IP電話、親子市からは 043(242)9939
毎日 19:00～翌6:00
急な発熱、けが、嘔吐、けいれんなど、お子さんの症状に応じたアドバイスが受けられます。

全国版救急受診アプリ

Q助

きゅーすけ
アプリをスマホにダウンロードして
緊急度を自分で素早く判断できる！



総務省消防庁Q助案内サイト

緊急・重症の場合は迷わず119へ